

児童手当申告書

和歌山県教育委員会教育長 殿

ア
処理区分
申告者

イ
認定権者区分
職員番号
2 0 0 0 0 0 0 2

ウ
申告区分
申告区分
2 : 額改定請求書

カ
受付年月日
年号 年 月 日
68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81

キ
認定年月日
年号 年 月 日
68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81

記入例5《第2子以降が生まれた場合（受給中）》

ケ
申告理由
第2子が生まれたため額改定請求します。

コ
所属受付印
総務課受付印

ク
支給事由
消滅年月日
年号 年 月 日
82 83 84 85 86 87 88 89 90

ク
消滅事由
年号 年 月 日
82 83 84 85 86 87 88 89 90

ク
支払希望金融機関（申告者名義の普通口座に限る）
名称 支店名 銀行コード 支店コード 口座種別 口座番号
92 95 96 98 99 00 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 21

ケ
支給開始年月
年号 年 月 日
06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 21

ケ
改定事由
1 1

ケ
算出
1 1

ケ
手当月額
1 1

カ
支給区分
10 11 12 31 32 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83

カ
氏名（漢字）
和歌山花子

カ
氏名（カナ）
ワカヤマ ハナコ

カ
性別
M : 男
W : 女

カ
続柄
W 1 1 5 0 3 0 4 0 5

カ
同居区分
1 居・2 居

カ
監護区分
1 有・2 無

カ
生計区分
1 一・2 持

カ
非該当事由
発生年月日
年号 年 月 日
65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83

カ
非該当事由
発生年月日
年号 年 月 日
65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83

カ
非該当事由
発生年月日
年号 年 月 日
65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83

カ
別居の場合の住所及び理由（※高校生年代以下の子のみ）
理由
1 単身赴任
2 海外留学（出国年月 年 月）
3 その他

カ
新規該当児童のみを記入
支給要件児童区分
2 : 第2子
3 : 第3子以降

カ
続柄
1 1 : 長男/長女
1 2 : 二男/二女
1 3 : 三男/三女

カ
児童の主たる養育者の判定
新規申告の場合、該当項目をチェック
☐ 申告者は世帯主である
☐ 児童は申告者の給与の扶養親族認定を受けている（申請中を含む）
☐ 児童は申告者の共済組合の被扶養者認定を受けている（申請中を含む）
☐ 申告者又は配偶者等が他の認定権者に児童手当を認定請求していない

申告区分コード	記入箇所	添付書類
1 新規認定	ア、イ、ウ、ク、サ、シ、ス、タ、 (高校生年代以下の子で別居の場合はソ)	・世帯全員の住民票（続柄の記載がありマイナンバーの記載がないもの） ・市町村発行の所得証明書（配偶者控除又は配偶者特別控除の記載がない場合、配偶者分も必要） ・高校生年代以下の子の別居の理由が海外留学及びその他の場合、申立書及びその他事実を証明する書類 ・養育している子の合計が3人以上で、その中に大学生年代の子がいる場合、監護相当・生計費の負担についての確認書
2 額改定	ア、イ、ウ、ケ、サ、シ、ス (減額の場合はセ) (高校生年代以下の子で別居の場合はソ)	・世帯全員の住民票（続柄の記載がありマイナンバーの記載がないもの） ・高校生年代以下の子の別居の理由が海外留学及びその他の場合、申立書及びその他事実を証明する書類 ・養育している子の合計が3人以上で、その中に大学生年代の子がいる場合、監護相当・生計費の負担についての確認書
3 消滅	ア、イ、ウ、キ	・証明する書類
4 変更	ア、イ、ウ及び次の変更箇所 ク、サ、シ、ス、セ、ソ	・変更箇所に応じ必要な書類

上記のとおり、申告します。

令和 年 月 日

申告者 住 所 ○○市△△123-5

職・氏名 教諭 和歌山 一郎

上記の記載事項は事実と相違ないものと認めます。

令和 年 月 日

所在地 所 属

所属長 職 名

氏 名

電話番号

所属で記入すること

児童手当申告書

和歌山県教育委員会教育長 殿

所 属
受付印

総務課
受付印

申告者	ア	イ							ウ
	処理区分	認定権者区分	職員番号						申告区分
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	0	0	0	0	0	0	3	

申告区分
3：受給事由消滅届

受付年月日						認定年月日					
年号	年	月	日	年号	年	月	日				
68	69	70	71	72	73	74	75				
76	77	78	79	80	81						

記入例 6 ≪離婚等により養育しなくなった場合≫

申告理由

児童を養育しなくなったため（離婚）

所属受付印を必ず押印

キ									
支給事由 消滅年月日								消滅事由	
年号	年	月	日	年号	年	月	日	年号	年
82	83	84	85	86	87	88	89	90	
5	0	3	0	7	0	1	4	9	

ク												ケ																	
支払希望金融機関（申告者名義の普通口座に限る）												支給開始 年 月		改定 事由		算定 児童数		手当月額											
名 称		支 店 名		銀 行 コード	支 店 コード	口座 種別	口 座 番 号					年号	年	月	12	13	14	15	16	17	18	19	20						
				92	95	96	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
				1						1						1													

色付きの箇所を記入してください。

[illegible]

タ	児童の主たる養育者の判定	☐ 申告者は世帯主である ☐ 児童は申告者の給与の扶養親族認定を受けている（申請中を含む）	☐ 申告者又は配偶者等が他の認定権者に児童手当を認定請求していない
	新規申告の場合、該当項目をチェック	☐ 児童は申告者の共済組合の被扶養者認定を受けている（申請中を含む）	

申告区分コード	記入箇所	添付書類
1 新規認定	ア、イ、ウ、ク、サ、シ、ス、タ、 <u>(高校生年代以下の子で別居の場合は)</u>	・世帯全員の住民票（続柄の記載がありマイナンバーの記載がないもの） ・市町村発行の所得証明書（配偶者控除又は配偶者特別控除の記載がない場合、配偶者分も必要） ・<u>高校生年代以下の子の別居の理由が海外留学及びその他の場合、</u>申立書及びその他事実を証明する書類 ・<u>養育している子の合計が3人以上で、その中に大学生年代の子がいる場合、</u>監護相当・生計費の負担についての確認書
2 額改定	ア、イ、ウ、ケ、サ、シ、ス (減額の場合はセ) <u>(高校生年代以下の子で別居の場合は)</u>	・世帯全員の住民票（続柄の記載がありマイナンバーの記載がないもの） ・<u>高校生年代以下の子の別居の理由が海外留学及びその他の場合、</u>申立書及びその他事実を証明する書類 ・<u>養育している子の合計が3人以上で、その中に大学生年代の子がいる場合、</u>監護相当・生計費の負担についての確認書
3 消滅	ア、イ、ウ、キ	・証明書類
4 変更	ア、イ、ウ及び次の変更箇所 ク、サ、シ、ス、セ、ソ	・変更箇所に応じ必要な書類

上記のとおり、申告します。

令和	●年	▲月	■日
申告者	住	所	○市△△123-5
職・氏名	教諭	和歌山	一郎

上記の記載事項は事実と相違ないものと認めます。

令和	年	月	日
所在地	所	属	
	所属長	職	名
電話番号	氏	名	

所属で記入すること

児童手当申告書

和歌山県教育委員会教育長 殿

記入例 7 ≪金融機関を変更する場合≫

所属受付印を必ず押印

申告区分 4：変更届

個人番号（※記載不要）

色付きの箇所を記入してください。

受付年月日

認定年月日

申告理由

金融機関を変更するため

色付きの箇所を記入してください。

キ 支給事由
消滅年月日

ク 支払希望金融機関（申告者名義の普通口座に限る）

名 称	支 店 名	銀 行 コード	支 店 コード	口 座 種 別	口 座 番 号
〇〇銀行	△△支店	92	95	96	98
		1	2	3	4

ケ 支給開始年月

改定事由

算定児童数

手当月額

サ 氏名（漢字）

シ 氏名（カナ）

ス 同居区分

セ 非該当事由発生年月日

ソ 別居の場合の住所及び理由（※高校生年代以下の子のみ）

支給要件

児童等

性 別	続 柄	生 年 月 日	同 居 区 分	監 護 区 分	生 計 区 分	非 該 当 事 由 発 生 年 月 日	非 該 当 事 由	該 当 年 月	非 該 当 年 月	別 居 の 場 合 の 住 所 及 び 理 由																												
10	11	12	31	32	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	住所
C																1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	理由		
C																1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	理由		
C																1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	理由		
C																1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	理由		
C																1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	理由		
C																1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	1	有	2	無	理由		

児童の主たる養育者の判定

新規申告の場合、該当項目をチェック

☐ 申告者は世帯主である

☐ 児童は申告者の給与の扶養親族認定を受けている（申請中を含む）

☐ 児童は申告者の共済組合の被扶養者認定を受けている（申請中を含む）

☐ 申告者又は配偶者等が他の認定権者に児童手当を認定請求していない

申告区分コード	記入箇所	添付書類
1 新規認定	ア、イ、ウ、ク、サ、シ、ス、タ、 (高校生年代以下の子で別居 の場合はソ)	・世帯全員の住民票（統柄の記載があり、マイナンバーの記載がないもの） ・市町村発行の所得証明書 (配偶者控除又は配偶者特別控除の記載がない場合、配偶者分も必要) ・高校生年代以下の子の別居の理由が海外留学及びその他の場合、申立書及びその他事実を証明する書類 ・養育している子の合計が3人以上で、その中に大学生年代の子がいる場合、監護相当・生計費の負担についての確認書
2 額改定	ア、イ、ウ、ケ、サ、シ、ス (減額の場合 はセ) (高校生年代以下の子で別居 の場合はソ)	・世帯全員の住民票（統柄の記載がありマイナンバーの記載がないもの） ・高校生年代以下の子の別居の理由が海外留学及びその他の場合、申立書及びその他事実を証明する書類 ・養育している子の合計が3人以上で、その中に大学生年代の子がいる場合、監護相当・生計費の負担についての確認書
3 消 減	ア、イ、ウ、キ	・証明する書類
4 変 更	ア、イ、ウ及び次の変更箇所 ク、サ、シ、ス、セ、ソ	・変更箇所に応じ必要な書類

上記のとおり、申告します。

令和 ●年 ▲月 ■日

申告者 住 所 ○○市△△123-5

職・氏名 教諭 和歌山 一郎

上記の記載事項は事実と相違ないものと認めます。

令和 年 月 日

所在地 所 属

所属長 職 名

電話番号 氏 名

所属で記入すること